

- 1995.11 安田楠雄氏ご逝去
- 1996.3 有志が安田邸の外観を見学、保存運動を始めることを確認。
- 1996.4 有志18名で安田邸を実測調査。調査後、保存会を立ち上げることを確認。
- 1996.4 安田邸研究会を開き報告書作成の打ち合わせ。同日(4/23)、市民有志約20名による「たてもの応援団」を発足
- 1996.6 安田夫人に免税団体への寄贈を提案。お掃除ボランティアと見学会を行う。
- 1996.8 安田邸が正式に(公財)日本ナショナルトラストへ寄贈される。
- 1996.9 本郷閣(旧十河信二郎)見学会
- 1996.10 国鉄清算事業団の了解のもと本郷閣のステンドグラス、暖炉の取り外し保存。
- 1997.3 ハウジングアンドコミュニティ財団の活動助成が決定。
- 1997.4 千駄木 山脇邸見学会。
- 1997.5 音羽 甲月堂菓子店 有志が記録保存調査。
- 1997.5 本郷 足軽長屋見学会と自主実測調査を行う。
- 1997.6 建物を守るための税制勉強会(講師:漆原伸一)
- 1997.8 本郷 楠亭調査
- 1998.3 「旧安田楠雄邸庭園」東京都名勝に指定
- 1998.3 安田邸報告書『安田邸が残った 千駄木の近代和風住宅』を発行
- 1998.11 活動紹介のための「たてもの応援団ウィーク」を開催。～2000.11  
第1回 於:旧安田邸、第2回 於:協和会の蔵、第3回 於:島藺邸
- 1999.5 自主調査『日本郷真砂町足軽長屋調査報告書』を発行。
- 2000.5 登録文化財制度勉強会(講師:堀勇良)
- 2000.6 山脇邸茶会(JNT 民家町並みサークルと共催、亭主:吉田桂二)
- 2001.1 千駄木 島藺邸実測調査(公益信託大成自然・歴史環境基金助成による)
- 2001.3 本郷閣(旧十河信二郎)のステンドグラス、暖炉が「特養老人ホーム・千駄木の郷」ラウンジに再生される。
- 2001.5 「島藺家住宅」国登録有形文化財となる。
- 2002.2 『登録文化財 島藺邸 千駄木洋館ものがたり』調査報告書を発行。(上記助成による)
- 2002.11 たてもの応援団ホームページ開設
- 2002.11 樋口一葉忌(11/23)に本郷 旧伊勢屋質店の公開を開始。(文京の文化環境を活かす会共催)～2014年まで続く
- 2003.3~4 旧安田邸公開イベント開催(3月)お雛様公開とお茶会、(4月)お花見会とバイオリンコンサート、五月飾り公開
- 2003.10 旧安田邸 建物修復工事開始
- 2003.10 根津 茨城県会館(旧田嶋邸)を活かす会発足。(たてもの応援団、たいとう歴史都市研究会他有志による)
- 2003.11 茨城県会館保存の緊急声明文を提出
- 2004.2 2003年度 文京区景観活動賞 受賞
- 2004.3 茨城県会館 コンペ案敗れる
- 2004.9 「千駄木 安田邸の魅力」シンポジウム開催(於:東大弥生講堂)。修復のための「タイル募金」も開始。
- 2004.9 安田幸子夫人ご逝去
- 2004.10 旧安田邸修復工事に高額寄付の橋渡し
- 2005.9 文京区内の歴史的価値ある建物をリストアップするため、自主的悉皆調査を実施。
- 2006.5 「旧安田邸公開準備会」設置。(＊公開後は「旧安田邸サポート倶楽部」と名称変更)月一回の清掃と公開に向けての勉強会、プレ公開イベント等を行う。
- 2006.6 旧元町小学校・元町公園 保存運動開始
- 2006.7 旧安田邸建物修復工事 竣工
- 2006.7 講談社別館 保存要望書を講談社宛に提出
- 2006.10 元町公園が「日本の歴史公園100選」に選定
- 2007.4 旧安田楠雄邸庭園グランドオープン。水・土曜の一般公開開始。以降様々なイベントも実施。
- 2007.8 特定非営利活動法人設立総会を開催。設立時社員67名。
- 2007.8 元町公園の都市計画変更案が審議打ち切り、差し戻しとなる。
- 2007.12 特定非営利活動法人として法人登記
- 2008.1 旧安田邸の管理運営を所有者の(公財)日本ナショナルトラストより正式に受託
- 2008.10 「花王・コミュニティミュージアム・プログラム」助成金にて旧安田邸のピアノと蓄音機を修理。
- 2008.10 貸館による「花嫁のれん展」に協力。入館料相当を修復寄付金して受け入れる。

- 2008.11 東京都文化財ウィーク 2008 参加企画「旧安田楠雄邸と永徳齋展」開催。図録『永徳齋』刊行。
- 2009.10 東京都文化財ウィーク 2009 参加企画「となりの高村さん展」開催。
- 2010.3 「となりの高村さん展」が東京都知事賞を受賞
- 2010.10 ガイドブック『旧安田楠雄邸へようこそ』発行。
- 2010 文化庁 地域伝統文化総合活性化事業に「旧安田楠雄邸の生活文化資料調査および五節句行事を活かしたまちづくり」が採択される。  
(2011 年度からは「文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業」と名称変更) 2012 年度まで助成を受ける。  
それまで開催してきた上巳、端午、七夕の節句に加え、人日、重陽の節句が恒例行事となった。
- 2011.4 2006 年から続く本郷館の保存運動の動きに伴い、改めて「本郷館を考える会」が設立される。応援団からも有志が多く参加。
- 2011.8 本郷館 最後のライトアップイベント開催。中旬より惜しまれつつ解体。
- 2011.10 たてもの応援団 facebook ページ開設
- 2011.10 東京都文化財ウィーク 2011 参加企画「人形師三代永徳齋 米国さんと呼ばれた男」開催。旧安田邸ボランティアによる渡米調査が大きな成果をもたらした展覧会となった。
- 2012.9 竜巻被害を受けたつくば市の「矢中邸」のために戦前のガラス板を集めて提供。
- 2012.11 根津・丁子屋の区指定文化財への検討に関する要望書を区へ提出。たいとう歴史都市研究会、谷根千工房らと共に、建物を残すための提案をした。
- 2012.12 2012 年度文化庁「文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業」により、旧安田邸応接間の絵画修復が完了。
- 2013.3 同事業とそれまでの多くの寄付募金により、旧安田邸応接間の椅子の修復が完了
- 2013.3 NPO法人りあすの森とタイアップし、石巻復興市民応援団ツアーを開催。
- 2013.6 事務局を旧安田楠雄邸庭園内に移転。
- 2013.9 千石・おとめ湯の見学会（文京建築会ユース主催）に協力。
- 2013.9 「拓殖大学国際教育会館の文化財指定のお願い」を同大学へ提出。
- 2013.9 谷中のこぎり屋根工場解体。谷根千工房、たいとう歴史都市研究会らとの有志で「谷中のこ屋根会」を結成し、一部の部材を保存。
- 2013.10 島蓑家住宅の月1回の一般公開を開始。
- 2013.10 都史跡・駒込名主屋敷の実測調査を開始。
- 2013.12 たてもの応援団新パンフレットが完成（なんと17年振り）。
- 2014.8 「まちや紳士録」上映会を開催。（共催：日本ナショナルトラスト民家町並みサークル）
- 2014.10 被災流木から作った「津波ヴァイオリン」のチャリティーコンサートを開催。
- 2014.12 本郷・旧伊勢屋質店の保存問題が起こり、文京の文化環境を活かす会らとともに有志で「一葉が通った旧伊勢屋質店を残す会」を発足。「旧伊勢屋質店の魅力を語る」シンポジウムを開催。  
(その後旧伊勢屋質店は跡見学園女子大学が買い取り現在公開活用中)
- 2015.2 旧安田邸サンルーム 念願のゴムタイル修復が完了。
- 2015.3 NPO法人歴史建築保存再生研究所の2014年度助成金により『東京都史跡・駒込名主屋敷 調査報告書』を発行。
- 2015.5 駒込名主屋敷見学会を開催。
- 2016.4 島蓑家住宅の一般公開を月2回とする。
- 2016.6 たてもの応援団20周年記念展「たてものつむぎ」開催。
- 2016.10 第8回観光庁長官表彰 受賞
- 2016.10~11 旧篠田邸 保存のための見学会開催
- 2016.11 駒込名主屋敷見学会を開催。
- 2017.5 駒込名主屋敷見学会を開催。
- 2017.8~11 立教大学異文化コミュニケーション研究科と共に、旧安田邸来館者に対し「言語に関するアンケート」調査実施。
- 2017.11 東京都文化財ウィーク2017参加「となりの高村さん展 第2弾 高村規写真展」開催。
- 2018.1 旧篠田邸の購入者が決まり、見学会とステンドグラス講演会を開催。
- 2018.3 弥生 佐野邸の実測調査を実施。
- 2018.4 旧安田邸耐震補強工事募金のための撮影会を実施
- 2018.6 弥生 佐野邸 保存のための見学会開催
- 2018.9 旧安田邸 耐震補強工事開始
- 2018.11 弥生 佐野邸 お別れ見学会開催 部材保存の橋渡し